名古屋市役所からの報道発表

ツシマヤマネコが移動します

報道発表日時：2026年11月13日 午前10時30分

環境省によるツシマヤマネコ保護増殖事業により、ツシマヤマネコの移動がありますので、下記のとおりお知らせします。今回の移動完了後、東山動植物園で飼育するツシマヤマネコは5頭になります。なお、本件は、よこはま動物園と同日発表しています。

1　転出するツシマヤマネコについて

(1)個体情報及び転出予定日

血統登録番号	愛称	性別	生年月日	出生地	転出先	転出予定日	公開終了予定
NO.105	Beny　Sumo(ベニースモ)	オス	不明	対馬(野生由来)	よこはま動物園	11月20日	11月19日

(2)転出理由

- 日本動物園水族館協会と環境省が策定した「令和8-9年 ツシマヤマネコ飼育下繁殖計画」に基づき、よこはま動物園で人工授精に取り組みます。
- その後、ツシマヤマネコ野生順化ステーションに移動して自然繁殖に取り組む予定です。
- 今回の移動は、転出先での一般公開を前提にするものではありません。

2　来園するツシマヤマネコについて

(1)個体情報及び来園予定日

血統登録番号	愛称	性別	生年月日	出生地	転入元	来園予定日
NO.96	チョビ	オス	生年月日不明	対馬（野生由来）	ツシマヤマネコ野生順化ステーション	12月8日

（2）来園理由

日本動物園水族館協会と環境省で策定した「令和8-9年 ツシマヤマネコ飼育下繁殖計画」に基づき、東山動植物園で繁殖を目指すため。

（3）その他

来園する個体の一般公開日はあらためて当園公式ウェブサイトでお知らせします。

3　今後東山動植物園で飼育するツシマヤマネコ

飼育予定の個体の一覧表です。

血統登録番号	愛称	性別	生年月日	出生地	目的
NO.68	りょう	オス	2014年5月27日	九十九島動植物園	展示
NO.86	ゆり	メス	2018年5月4日	福岡市動物園	展示
NO.89	レイラ	メス	2019年4月15日	福岡市動物園	繁殖
NO.96	チョビ	オス	不明	対馬（野生由来）	繁殖・展示
NO.103	したる	メス	2023年4月23日	東山動植物園	繁殖

（注）繁殖を目的として飼育する場合、原則メスは公開しません。オスは交配時期以外公開します。

4　取材等について

- 来園および転出時の個体の撮影はできません。
- ツシマヤマネコ舎は繁殖エリアと展示エリアに分かれており、開園中の展示エリアのみ撮影可能です。展示エリアにいないツシマヤマネコを撮影することはできません。

（参考）

- 国内のツシマヤマネコ飼育頭数
  11施設37頭（オス18頭、メス19頭）令和8年8月31日時点

- ツシマヤマネコについて
  長崎県対馬だけに分布する野生のネコであり、ベンガルヤマネコの亜種とされています。生息数は90または100頭程度と絶滅が心配されており、平成6年3月に国内希少野生動植物種に指定されました。体長 約50-60cm、体重 約3-5kgの大きさで、体全体の斑点模様、額の縞、耳裏の白斑（虎耳状斑（こじじょうはん））、太くて長い尻尾などが特徴です。主に森林に生息していますが、田や畑でネズミやモグラなどを捕食します。絶滅危惧IA類（環境省レッドリスト2020）。国の天然記念物。
  ツシマヤマネコの飼育下繁殖については、平成26年5月に環境省と公益社団法人日本動物園水族館協会の間で締結した「生物多様性保全の推進に関する基本協定」に基づき、全国11施設で取り組んでいます。

（写真）



NO.96チョビ

写真提供：ツシマヤマネコ野生順化ステーション



NO.105Beny Sumo(ベニースモ)

報道発表に関するお問い合せ

緑政土木局東山総合公園
担当者:動物園　白木・永田
電話番号:782-2111
ファクス番号:782-2140
Eメール:higashiyama@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp